

おこっぺ
奥戸生活貯水池建設事業の検証に係る検討

結果報告書 正誤表

平成 23 年 8 月
青 森 県

奥戸生活貯水池建設事業の検証に係る検討 結果報告書 (平成 23 年 5 月) 正誤表

章	ページ	箇所	誤	正																																																								
1	1-1	1. 検討経緯	<p>青森県では、この個別ダム検証の進め方に沿って関係地方公共団体からなる検討の場として「青森県ダム事業検討委員会」を設置するとともに、検証を進めるに当たっては、検討の場を公開するとともに、主要の段階ではパブリックコメントを行うなど、広く県民の意見を募集した。さらに、関係住民、関係地方公共団体の長、関係利水者等の意見を聴取し、ダム事業の対応方針の原案を作成し、青森県公共事業再評価等審議委員会の意見を聞いたうえで、県の対応方針を決定した。</p>	<p>青森県では、この個別ダム検証の進め方に沿って関係地方公共団体からなる検討の場として「青森県ダム事業検討委員会」を設置するとともに、検証を進めるに当たっては、検討の場を公開するとともに、主要の段階ではパブリックコメントを行うなど、広く県民の意見を募集した。さらに、<u>学識経験を有する者</u>、関係住民、関係地方公共団体の長、関係利水者等の意見を聴取し、ダム事業の対応方針の原案を作成し、青森県公共事業再評価等審議委員会の意見を聞いたうえで、県の対応方針を決定した。</p>																																																								
1	1-2	1.2 目的別の対策案の立案	<p>1.2 目的別の対策案の立案</p> <p>(1) 治水対策案</p> <p>「再評価実施要領細目」に示される 26 の治水対策案を参考に、“河川や流域に応じた対策案か”を評価した一次選定、“治水効果、実現性、社会的影響・経済性”を評価した二次選定から、6 案の治水対策案を立案した。</p>	<p>1.2 目的別の対策案の立案</p> <p>(1) 治水対策案</p> <p>「再評価実施要領細目」に示される 26 の治水対策案を参考に、“河川や流域の<u>特性</u>に応じた対策案か”を評価した一次選定、“治水効果、実現性、社会的影響・経済性”を評価した二次選定から、6 案の治水対策案を立案した。</p>																																																								
1	1-3	1.5 関係地方公共団体からなる検討の場	<p>青森県ダム事業検討委員会では、学識を有する者、関係住民、関係地方公共団体の長、関係利水者、流域関連団体の意見を聴き、青森県の対応方針(案)について総合的な検討を行い、その検討結果を平成 23 年 3 月 21 日に知事に報告した。</p> <p>その後、平成 23 年 5 月 9 日、青森県の対応方針(案)を上記③に対応する「青森県公共事業再評価等審議委員会」に諮り、意見を聴取した。</p>	<p>青森県ダム事業検討委員会では、学識<u>経験</u>を有する者、関係住民、関係地方公共団体の長、関係利水者、流域関連団体の意見を聴き、青森県の対応方針(案)について総合的な検討を行い、その検討結果を平成 23 年 3 月 21 日に知事に報告した。</p> <p>その後、平成 23 年 5 月 9 日、青森県の対応方針(案)を上記③に対応する「青森県公共事業再評価等審議委員会」に諮り、意見を聴取した。</p>																																																								
2	2-9	2.2.1 治水の歴史	<p>表-2. 2. 1 過去の主な洪水被害状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">洪水年月日とその原因</th> <th>被害額 (万円)</th> <th>被害状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昭和 44 年 8 月</td> <td>台風 9 号</td> <td>5,966</td> <td>浸水家屋 101 戸 (大間町全体)</td> </tr> <tr> <td>昭和 50 年 7 月</td> <td>台風 2 号</td> <td>18,280</td> <td>浸水家屋 11 戸</td> </tr> <tr> <td>昭和 60 年 10 月</td> <td>集中豪雨</td> <td>3,045</td> <td>土木被害のみ</td> </tr> <tr> <td>平成 4 年 8 月</td> <td>台風 10 号</td> <td>1,191</td> <td>浸水家屋 10 戸</td> </tr> <tr> <td>平成 6 年 2 月</td> <td>融雪</td> <td>2,259</td> <td>土木被害のみ</td> </tr> <tr> <td>平成 10 年 9 月</td> <td>台風 5 号</td> <td>4,117</td> <td>土木被害のみ</td> </tr> </tbody> </table>	洪水年月日とその原因		被害額 (万円)	被害状況	昭和 44 年 8 月	台風 9 号	5,966	浸水家屋 101 戸 (大間町全体)	昭和 50 年 7 月	台風 2 号	18,280	浸水家屋 11 戸	昭和 60 年 10 月	集中豪雨	3,045	土木被害のみ	平成 4 年 8 月	台風 10 号	1,191	浸水家屋 10 戸	平成 6 年 2 月	融雪	2,259	土木被害のみ	平成 10 年 9 月	台風 5 号	4,117	土木被害のみ	<p>表-2. 2. 1 過去の主な洪水被害状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">洪水年月日とその原因</th> <th>被害額 (万円)</th> <th>被害状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昭和 44 年 8 月</td> <td>台風 9 号</td> <td>5,966</td> <td>浸水家屋 101 戸 (大間町全体)</td> </tr> <tr> <td>昭和 50 年 7 月</td> <td>台風 2 号</td> <td>18,280</td> <td>浸水家屋 11 戸</td> </tr> <tr> <td>昭和 60 年 10 月</td> <td>集中豪雨</td> <td>3,045</td> <td>土木被害のみ</td> </tr> <tr> <td>平成 4 年 8 月</td> <td>台風 10 号</td> <td>1,191</td> <td>浸水家屋 10 戸</td> </tr> <tr> <td>平成 6 年 2 月</td> <td>融雪</td> <td>2,259</td> <td>土木被害のみ</td> </tr> <tr> <td>平成 10 年 9 月</td> <td>台風 5 号</td> <td>4,117</td> <td>土木被害のみ</td> </tr> </tbody> </table> <p>出典：<u>水害統計</u></p>	洪水年月日とその原因		被害額 (万円)	被害状況	昭和 44 年 8 月	台風 9 号	5,966	浸水家屋 101 戸 (大間町全体)	昭和 50 年 7 月	台風 2 号	18,280	浸水家屋 11 戸	昭和 60 年 10 月	集中豪雨	3,045	土木被害のみ	平成 4 年 8 月	台風 10 号	1,191	浸水家屋 10 戸	平成 6 年 2 月	融雪	2,259	土木被害のみ	平成 10 年 9 月	台風 5 号	4,117	土木被害のみ
洪水年月日とその原因		被害額 (万円)	被害状況																																																									
昭和 44 年 8 月	台風 9 号	5,966	浸水家屋 101 戸 (大間町全体)																																																									
昭和 50 年 7 月	台風 2 号	18,280	浸水家屋 11 戸																																																									
昭和 60 年 10 月	集中豪雨	3,045	土木被害のみ																																																									
平成 4 年 8 月	台風 10 号	1,191	浸水家屋 10 戸																																																									
平成 6 年 2 月	融雪	2,259	土木被害のみ																																																									
平成 10 年 9 月	台風 5 号	4,117	土木被害のみ																																																									
洪水年月日とその原因		被害額 (万円)	被害状況																																																									
昭和 44 年 8 月	台風 9 号	5,966	浸水家屋 101 戸 (大間町全体)																																																									
昭和 50 年 7 月	台風 2 号	18,280	浸水家屋 11 戸																																																									
昭和 60 年 10 月	集中豪雨	3,045	土木被害のみ																																																									
平成 4 年 8 月	台風 10 号	1,191	浸水家屋 10 戸																																																									
平成 6 年 2 月	融雪	2,259	土木被害のみ																																																									
平成 10 年 9 月	台風 5 号	4,117	土木被害のみ																																																									

章	ページ	箇所	誤	正																						
3	3-7	3.3.1 進捗状況	<p>3.3.1 進捗状況</p> <p>奥戸生活貯水池建設事業の現在の進捗状況(平成22年度末)は、事業費比率で約23.3%である。</p> <table border="1"> <caption>事業進捗状況 (図-3.3.1)</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> <th>用地及び補償費</th> <th>工事用道路</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業完了 (■)</td> <td>21.0億円 (23.3%)</td> <td>21.1億円 (100.0%)</td> <td>0.5億円 (20.8%) (L=1,950m)</td> </tr> <tr> <td>残事業 (□)</td> <td>69.0億円 (76.7%)</td> <td>0.0億円 (0.0%)</td> <td>1.9億円 (79.2%) (L=990m)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>90.0億円</td> <td>21.1億円</td> <td>2.4億円</td> </tr> </tbody> </table> <p>図-3.3.1 事業進捗状況</p>	項目	事業費	用地及び補償費	工事用道路	事業完了 (■)	21.0億円 (23.3%)	21.1億円 (100.0%)	0.5億円 (20.8%) (L=1,950m)	残事業 (□)	69.0億円 (76.7%)	0.0億円 (0.0%)	1.9億円 (79.2%) (L=990m)	合計	90.0億円	21.1億円	2.4億円	<p>3.3.1 進捗状況</p> <p>1) 事業の進捗状況</p> <p>① 予算執行状況</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>総事業費</td> <td>9,000,000 千円</td> </tr> <tr> <td>平成 22 年度末執行額</td> <td>2,101,300 千円</td> </tr> <tr> <td>平成 23 年度以降金額</td> <td>6,898,700 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>進捗率：23.3% (平成 22 年度末時点)</p> <p>② 工事用道路 工事用道路 L=2,940m 平成 22 年度末 66.3% (延長割合)</p> <p>2) 今後のスケジュール 平成 27 年度 ダム本体発注 平成 30 年度 試験湛水 平成 31 年度 完成予定</p>	総事業費	9,000,000 千円	平成 22 年度末執行額	2,101,300 千円	平成 23 年度以降金額	6,898,700 千円
項目	事業費	用地及び補償費	工事用道路																							
事業完了 (■)	21.0億円 (23.3%)	21.1億円 (100.0%)	0.5億円 (20.8%) (L=1,950m)																							
残事業 (□)	69.0億円 (76.7%)	0.0億円 (0.0%)	1.9億円 (79.2%) (L=990m)																							
合計	90.0億円	21.1億円	2.4億円																							
総事業費	9,000,000 千円																									
平成 22 年度末執行額	2,101,300 千円																									
平成 23 年度以降金額	6,898,700 千円																									

章	ページ	箇所	誤	正																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
4	4-20-1	4.1.8 工期	記載漏れ	<p>4. 1. 8 工期</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>事業の進捗状況から、ダムの完成年は平成 31 年と想定され、本検証により奥戸生活貯水池建設事業の継続承認が得られてから概ね 10 年後の完成が見込まれる。</p> </div> <p style="text-align: center;">図－4. 1. 8 奥戸生活貯水池建設事業工程表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: 8px;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H2~H12</th> <th>H13</th> <th>H14</th> <th>H15</th> <th>H16</th> <th>H17</th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">調査</td> <td>地形・地質調査</td> <td colspan="2">H2建設事業着手</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水文調査</td> <td colspan="20">H2建設事業着手</td> </tr> <tr> <td>環境調査</td> <td colspan="20">H2建設事業着手</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">設計</td> <td>本体</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>付替道路</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="7">工事</td> <td>仮設備 工事用道路</td> <td></td> <td></td> <td>工事用道路</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>転流工 河川切替</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ダム本体</td> <td>基礎掘削</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート打設</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>雑工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>試験湛水</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>管理設備 管理設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>付替道路 付替道路</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	H2~H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	調査	地形・地質調査	H2建設事業着手																			水文調査	H2建設事業着手																				環境調査	H2建設事業着手																				設計	本体																				付替道路																				用地補償																					工事	仮設備 工事用道路			工事用道路																	転流工 河川切替																				ダム本体	基礎掘削																				コンクリート打設																				雑工事																				試験湛水																				管理設備 管理設備																				付替道路 付替道路																			
項目	H2~H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
調査	地形・地質調査	H2建設事業着手																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	水文調査	H2建設事業着手																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	環境調査	H2建設事業着手																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
設計	本体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	付替道路																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
用地補償																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
工事	仮設備 工事用道路			工事用道路																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	転流工 河川切替																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	ダム本体	基礎掘削																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		コンクリート打設																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		雑工事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	試験湛水																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	管理設備 管理設備																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
付替道路 付替道路																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

章	ページ	箇所	誤	正																																																																																																																		
4	4-22	表-4-1-19(1) 全体事業における費用対効果の感度分析結果	<p>表-4. 1. 19(1) 全体事業における費用対効果の感度分析結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">全体事業</th> <th rowspan="3">基本値</th> <th colspan="6">感度分析</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th colspan="2">事業費 (工期・便益固定)</th> <th colspan="2">残工期 (事業費・便益固定)</th> <th colspan="2">治水の便益 (事業費・工期固定)</th> </tr> <tr> <th>+10%</th> <th>-10%</th> <th>+10%</th> <th>-10%</th> <th>+10%</th> <th>-10%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総便益 (千円)</td> <td>10,434</td> <td>10,434</td> <td>10,434</td> <td>10,116</td> <td>10,769</td> <td>10,808</td> <td>9,971</td> <td>現在価値化後</td> </tr> <tr> <td>総費用 (千円)</td> <td>9,780</td> <td>10,352</td> <td>9,209</td> <td>9,618</td> <td>9,955</td> <td>9,780</td> <td>9,780</td> <td>現在価値化後</td> </tr> <tr> <td>費用対効果 B/C</td> <td>1.07</td> <td>1.01</td> <td>1.13</td> <td>1.05</td> <td>1.08</td> <td>1.11</td> <td>1.02</td> <td>全項目で1.0以上</td> </tr> <tr> <td>基本値と 感度分析の差分</td> <td>-</td> <td>-0.06</td> <td>0.07</td> <td>0</td> <td>0.01</td> <td>0.04</td> <td>-0.05</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	全体事業	基本値	感度分析						備考	事業費 (工期・便益固定)		残工期 (事業費・便益固定)		治水の便益 (事業費・工期固定)		+10%	-10%	+10%	-10%	+10%	-10%	総便益 (千円)	10,434	10,434	10,434	10,116	10,769	10,808	9,971	現在価値化後	総費用 (千円)	9,780	10,352	9,209	9,618	9,955	9,780	9,780	現在価値化後	費用対効果 B/C	1.07	1.01	1.13	1.05	1.08	1.11	1.02	全項目で1.0以上	基本値と 感度分析の差分	-	-0.06	0.07	0	0.01	0.04	-0.05		<p>表-4. 1. 19(1) 全体事業における費用対効果の感度分析結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">全体事業</th> <th rowspan="3">基本値</th> <th colspan="6">感度分析</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th colspan="2">事業費 (工期・便益固定)</th> <th colspan="2">残工期 (事業費・便益固定)</th> <th colspan="2">治水の便益 (事業費・工期固定)</th> </tr> <tr> <th>+10%</th> <th>-10%</th> <th>+10%</th> <th>-10%</th> <th>+10%</th> <th>-10%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総便益 (千円)</td> <td>10,434</td> <td>10,434</td> <td>10,434</td> <td>10,116</td> <td>10,769</td> <td>10,934</td> <td>9,971</td> <td>現在価値化後</td> </tr> <tr> <td>総費用 (千円)</td> <td>9,780</td> <td>10,352</td> <td>9,209</td> <td>9,618</td> <td>9,955</td> <td>9,780</td> <td>9,780</td> <td>現在価値化後</td> </tr> <tr> <td>費用対効果 B/C</td> <td>1.07</td> <td>1.01</td> <td>1.13</td> <td>1.05</td> <td>1.08</td> <td>1.12</td> <td>1.02</td> <td>全項目で1.0以上</td> </tr> <tr> <td>基本値と 感度分析の差分</td> <td>-</td> <td>-0.06</td> <td>0.07</td> <td>0</td> <td>0.01</td> <td>0.05</td> <td>-0.05</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	全体事業	基本値	感度分析						備考	事業費 (工期・便益固定)		残工期 (事業費・便益固定)		治水の便益 (事業費・工期固定)		+10%	-10%	+10%	-10%	+10%	-10%	総便益 (千円)	10,434	10,434	10,434	10,116	10,769	10,934	9,971	現在価値化後	総費用 (千円)	9,780	10,352	9,209	9,618	9,955	9,780	9,780	現在価値化後	費用対効果 B/C	1.07	1.01	1.13	1.05	1.08	1.12	1.02	全項目で1.0以上	基本値と 感度分析の差分	-	-0.06	0.07	0	0.01	0.05	-0.05	
		全体事業	基本値			感度分析							備考																																																																																																									
事業費 (工期・便益固定)						残工期 (事業費・便益固定)		治水の便益 (事業費・工期固定)																																																																																																														
+10%	-10%			+10%	-10%	+10%	-10%																																																																																																															
総便益 (千円)	10,434	10,434	10,434	10,116	10,769	10,808	9,971	現在価値化後																																																																																																														
総費用 (千円)	9,780	10,352	9,209	9,618	9,955	9,780	9,780	現在価値化後																																																																																																														
費用対効果 B/C	1.07	1.01	1.13	1.05	1.08	1.11	1.02	全項目で1.0以上																																																																																																														
基本値と 感度分析の差分	-	-0.06	0.07	0	0.01	0.04	-0.05																																																																																																															
全体事業	基本値	感度分析						備考																																																																																																														
		事業費 (工期・便益固定)		残工期 (事業費・便益固定)		治水の便益 (事業費・工期固定)																																																																																																																
		+10%	-10%	+10%	-10%	+10%	-10%																																																																																																															
総便益 (千円)	10,434	10,434	10,434	10,116	10,769	10,934	9,971	現在価値化後																																																																																																														
総費用 (千円)	9,780	10,352	9,209	9,618	9,955	9,780	9,780	現在価値化後																																																																																																														
費用対効果 B/C	1.07	1.01	1.13	1.05	1.08	1.12	1.02	全項目で1.0以上																																																																																																														
基本値と 感度分析の差分	-	-0.06	0.07	0	0.01	0.05	-0.05																																																																																																															
		表 4-1-19(2) 残事業における費用対効果の感度分析結果	<p>表-4. 1. 19(2) 残事業における費用対効果の感度分析結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">残事業</th> <th rowspan="3">基本値</th> <th colspan="6">感度分析</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th colspan="2">事業費 (工期・便益固定)</th> <th colspan="2">残工期 (事業費・便益固定)</th> <th colspan="2">治水の便益 (事業費・工期固定)</th> </tr> <tr> <th>+10%</th> <th>-10%</th> <th>+10%</th> <th>-10%</th> <th>+10%</th> <th>-10%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総便益 (千円)</td> <td>10,434</td> <td>10,434</td> <td>10,434</td> <td>10,116</td> <td>10,769</td> <td>10,808</td> <td>9,971</td> <td>現在価値化後</td> </tr> <tr> <td>総費用 (千円)</td> <td>6,427</td> <td>6,999</td> <td>5,856</td> <td>6,266</td> <td>6,602</td> <td>6,427</td> <td>6,427</td> <td>現在価値化後</td> </tr> <tr> <td>費用対効果 B/C</td> <td>1.62</td> <td>1.49</td> <td>1.78</td> <td>1.61</td> <td>1.63</td> <td>1.68</td> <td>1.55</td> <td>全項目で1.0以上</td> </tr> <tr> <td>基本値と 感度分析の差分</td> <td>-</td> <td>-0.13</td> <td>0.16</td> <td>-0.01</td> <td>0.01</td> <td>0.06</td> <td>-0.07</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	残事業	基本値	感度分析						備考	事業費 (工期・便益固定)		残工期 (事業費・便益固定)		治水の便益 (事業費・工期固定)		+10%	-10%	+10%	-10%	+10%	-10%	総便益 (千円)	10,434	10,434	10,434	10,116	10,769	10,808	9,971	現在価値化後	総費用 (千円)	6,427	6,999	5,856	6,266	6,602	6,427	6,427	現在価値化後	費用対効果 B/C	1.62	1.49	1.78	1.61	1.63	1.68	1.55	全項目で1.0以上	基本値と 感度分析の差分	-	-0.13	0.16	-0.01	0.01	0.06	-0.07		<p>表-4. 1. 19(2) 残事業における費用対効果の感度分析結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">残事業</th> <th rowspan="3">基本値</th> <th colspan="6">感度分析</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th colspan="2">事業費 (工期・便益固定)</th> <th colspan="2">残工期 (事業費・便益固定)</th> <th colspan="2">治水の便益 (事業費・工期固定)</th> </tr> <tr> <th>+10%</th> <th>-10%</th> <th>+10%</th> <th>-10%</th> <th>+10%</th> <th>-10%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総便益 (千円)</td> <td>10,434</td> <td>10,434</td> <td>10,434</td> <td>10,116</td> <td>10,769</td> <td>10,934</td> <td>9,971</td> <td>現在価値化後</td> </tr> <tr> <td>総費用 (千円)</td> <td>6,427</td> <td>6,999</td> <td>5,856</td> <td>6,266</td> <td>6,602</td> <td>6,427</td> <td>6,427</td> <td>現在価値化後</td> </tr> <tr> <td>費用対効果 B/C</td> <td>1.62</td> <td>1.49</td> <td>1.78</td> <td>1.61</td> <td>1.63</td> <td>1.70</td> <td>1.55</td> <td>全項目で1.0以上</td> </tr> <tr> <td>基本値と 感度分析の差分</td> <td>-</td> <td>-0.13</td> <td>0.16</td> <td>-0.01</td> <td>0.01</td> <td>0.08</td> <td>-0.07</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	残事業	基本値	感度分析						備考	事業費 (工期・便益固定)		残工期 (事業費・便益固定)		治水の便益 (事業費・工期固定)		+10%	-10%	+10%	-10%	+10%	-10%	総便益 (千円)	10,434	10,434	10,434	10,116	10,769	10,934	9,971	現在価値化後	総費用 (千円)	6,427	6,999	5,856	6,266	6,602	6,427	6,427	現在価値化後	費用対効果 B/C	1.62	1.49	1.78	1.61	1.63	1.70	1.55	全項目で1.0以上	基本値と 感度分析の差分	-	-0.13	0.16	-0.01	0.01	0.08	-0.07	
残事業	基本値	感度分析						備考																																																																																																														
		事業費 (工期・便益固定)				残工期 (事業費・便益固定)			治水の便益 (事業費・工期固定)																																																																																																													
		+10%	-10%	+10%	-10%	+10%	-10%																																																																																																															
総便益 (千円)	10,434	10,434	10,434	10,116	10,769	10,808	9,971	現在価値化後																																																																																																														
総費用 (千円)	6,427	6,999	5,856	6,266	6,602	6,427	6,427	現在価値化後																																																																																																														
費用対効果 B/C	1.62	1.49	1.78	1.61	1.63	1.68	1.55	全項目で1.0以上																																																																																																														
基本値と 感度分析の差分	-	-0.13	0.16	-0.01	0.01	0.06	-0.07																																																																																																															
残事業	基本値	感度分析						備考																																																																																																														
		事業費 (工期・便益固定)		残工期 (事業費・便益固定)		治水の便益 (事業費・工期固定)																																																																																																																
		+10%	-10%	+10%	-10%	+10%	-10%																																																																																																															
総便益 (千円)	10,434	10,434	10,434	10,116	10,769	10,934	9,971	現在価値化後																																																																																																														
総費用 (千円)	6,427	6,999	5,856	6,266	6,602	6,427	6,427	現在価値化後																																																																																																														
費用対効果 B/C	1.62	1.49	1.78	1.61	1.63	1.70	1.55	全項目で1.0以上																																																																																																														
基本値と 感度分析の差分	-	-0.13	0.16	-0.01	0.01	0.08	-0.07																																																																																																															

章	ページ	箇所	誤	正
4	4-25	図-4-2-1 治水対策案検討フロー	<p>治水対策 26 方策</p> <p>選定 1. ダム 2. 既存施設の有効活用 3. 遊水地(調節地) 4. 放水路 5. 河道の掘削 6. 引堤 7. 堤防の嵩上げ 8. 河道内の樹木伐採 9. 決壊しない堤防 10. 決壊しづらい堤防 11. 高規格堤防 12. 排水機場 13. 雨水貯留施設 14. 雨水浸透施設 15. 遊水機能を有する土地の保全 16. 部分的に低い堤防の存置 17. 露堤の存置 18. 輪中堤 19. 二線堤 20. 樹林帯 21. 宅地のかさ上げ、ピロティ建築等 22. 土地利用規制 23. 水田等の保全 24. 森林の保全 25. 洪水の予測、情報の提供等 26. 水害保険等</p> <p>河川や流域の特性に応じた治水方策か</p> <p>治水効果 実現性 社会的影響 経済性</p> <p>選定 1, 3, 4, 5, 6, 7</p> <p>治水対策案の評価軸ごとの評価</p> <p>目的別の総合評価(洪水調節)</p>	<p>治水対策 26 方策</p> <p>選定 1. ダム 2. 既存施設の有効活用 3. 遊水地(調節地) 4. 放水路 5. 河道の掘削 6. 引堤 7. 堤防の嵩上げ 8. 河道内の樹木伐採 9. 決壊しない堤防 10. 決壊しづらい堤防 11. 高規格堤防 12. 排水機場 13. 雨水貯留施設 14. 雨水浸透施設 15. 遊水機能を有する土地の保全 16. 部分的に低い堤防の存置 17. 露堤の存置 18. 輪中堤 19. 二線堤 20. 樹林帯 21. 宅地のかさ上げ、ピロティ建築等 22. 土地利用規制 23. 水田等の保全 24. 森林の保全 25. 洪水の予測、情報の提供等 26. 水害保険等</p> <p>河川や流域の特性に応じた治水方策か</p> <p>治水効果 実現性 社会的影響 経済性</p> <p>選定 1, 3, 4, 5, 6, 7</p> <p>治水対策案の評価軸ごとの評価</p> <p>目的別の総合評価(洪水調節)</p>
4	4-38	⑥堤防の嵩上げ+引堤案	<p>⑥ 堤防の嵩上げ+引堤案</p> <p><計画の概要></p> <p><改修断面の設定></p> <p><嵩上げ高></p> <p><凡例></p> <p>代表横断面位置</p> <p>小川代川</p>	<p>⑥ 堤防の嵩上げ+引堤案</p> <p><計画の概要></p> <p><改修断面の設定></p> <p><嵩上げ高></p> <p><凡例></p> <p>代表横断面位置</p> <p>小川代川</p>

奥戸生活貯水池建設事業の検証に係る検討 結果報告書 (平成 23 年 5 月) 正誤表

章	ページ	箇所	誤	正																						
4	4-40	表-4-4-1 治水対策案一覧表	<table border="1"> <tr> <td>事業費</td> <td> ダム事業費(総事業費) ; 90.0億円 ----- ダム事業費(治水分) ; 46.45億円 (H22年度末残事業費 ; 35.4億円) 河道改修費 ; 2.6億円 ----- 合計 ; 38.0億円 </td> <td>②</td> </tr> </table>	事業費	ダム事業費(総事業費) ; 90.0億円 ----- ダム事業費(治水分) ; 46.45億円 (H22年度末残事業費 ; 35.4億円) 河道改修費 ; 2.6億円 ----- 合計 ; 38.0億円	②	<table border="1"> <tr> <td>事業費</td> <td> ダム事業費(総事業費) ; 90.0億円 ----- ダム事業費(治水分) ; 46.45億円 (H22年度末残事業費 ; 35.6億円) 河道改修費 ; 2.6億円 ----- 合計 ; 38.2億円 </td> <td>②</td> </tr> </table>	事業費	ダム事業費(総事業費) ; 90.0億円 ----- ダム事業費(治水分) ; 46.45億円 (H22年度末残事業費 ; 35.6億円) 河道改修費 ; 2.6億円 ----- 合計 ; 38.2億円	②																
事業費	ダム事業費(総事業費) ; 90.0億円 ----- ダム事業費(治水分) ; 46.45億円 (H22年度末残事業費 ; 35.4億円) 河道改修費 ; 2.6億円 ----- 合計 ; 38.0億円	②																								
事業費	ダム事業費(総事業費) ; 90.0億円 ----- ダム事業費(治水分) ; 46.45億円 (H22年度末残事業費 ; 35.6億円) 河道改修費 ; 2.6億円 ----- 合計 ; 38.2億円	②																								
4	4-41	表-4-4-2(1) 治水対策案 評価軸による評価 (1/3)	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">コスト</td> <td> 完成までに要する費用 はどのくらいか </td> <td> ダム事業費(総事業費) ; 90.0億円 ----- ダム事業費(治水分) ; 46.45億円 (H22年度末残事業費 ; 35.4億円) 河道改修費 ; 2.6億円 ----- 合計 ; 38.0億円 <補償費> 【河道改修】 用地買収 田 (110m2) 畑 (50m2) </td> <td>②</td> </tr> <tr> <td> 維持管理に要する費用 はどのくらいか (50年) </td> <td> ダム(治水分) ; 11.5億円(0.23億円/年) 河道 ; 0.5億円(0.01億円/年) (事業費の0.5%として計上) ----- 合計 ; 12.0億円 </td> <td>②</td> </tr> <tr> <td></td> <td> その他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等) はどのくらいか </td> <td>—</td> <td>○</td> </tr> </table>	コスト	完成までに要する費用 はどのくらいか	ダム事業費(総事業費) ; 90.0億円 ----- ダム事業費(治水分) ; 46.45億円 (H22年度末残事業費 ; 35.4億円) 河道改修費 ; 2.6億円 ----- 合計 ; 38.0億円 <補償費> 【河道改修】 用地買収 田 (110m2) 畑 (50m2)	②	維持管理に要する費用 はどのくらいか (50年)	ダム(治水分) ; 11.5億円(0.23億円/年) 河道 ; 0.5億円(0.01億円/年) (事業費の0.5%として計上) ----- 合計 ; 12.0億円	②		その他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等) はどのくらいか	—	○	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">コスト</td> <td> 完成までに要する費用 はどのくらいか </td> <td> ダム事業費(総事業費) ; 90.0億円 ----- ダム事業費(治水分) ; 46.45億円 (H22年度末残事業費 ; 35.6億円) 河道改修費 ; 2.6億円 ----- 合計 ; 38.2億円 <補償費> 【河道改修】 用地買収 田 (110m2) 畑 (50m2) </td> <td>②</td> </tr> <tr> <td> 維持管理に要する費用 はどのくらいか (50年) </td> <td> ダム(治水分) ; 11.5億円(0.23億円/年) 河道 ; 0.5億円(0.01億円/年) (事業費の0.5%として計上) ----- 合計 ; 12.0億円 </td> <td>②</td> </tr> <tr> <td></td> <td> その他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等) はどのくらいか </td> <td>—</td> <td>○</td> </tr> </table>	コスト	完成までに要する費用 はどのくらいか	ダム事業費(総事業費) ; 90.0億円 ----- ダム事業費(治水分) ; 46.45億円 (H22年度末残事業費 ; 35.6億円) 河道改修費 ; 2.6億円 ----- 合計 ; 38.2億円 <補償費> 【河道改修】 用地買収 田 (110m2) 畑 (50m2)	②	維持管理に要する費用 はどのくらいか (50年)	ダム(治水分) ; 11.5億円(0.23億円/年) 河道 ; 0.5億円(0.01億円/年) (事業費の0.5%として計上) ----- 合計 ; 12.0億円	②		その他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等) はどのくらいか	—	○
コスト	完成までに要する費用 はどのくらいか	ダム事業費(総事業費) ; 90.0億円 ----- ダム事業費(治水分) ; 46.45億円 (H22年度末残事業費 ; 35.4億円) 河道改修費 ; 2.6億円 ----- 合計 ; 38.0億円 <補償費> 【河道改修】 用地買収 田 (110m2) 畑 (50m2)	②																							
	維持管理に要する費用 はどのくらいか (50年)	ダム(治水分) ; 11.5億円(0.23億円/年) 河道 ; 0.5億円(0.01億円/年) (事業費の0.5%として計上) ----- 合計 ; 12.0億円	②																							
	その他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等) はどのくらいか	—	○																							
コスト	完成までに要する費用 はどのくらいか	ダム事業費(総事業費) ; 90.0億円 ----- ダム事業費(治水分) ; 46.45億円 (H22年度末残事業費 ; 35.6億円) 河道改修費 ; 2.6億円 ----- 合計 ; 38.2億円 <補償費> 【河道改修】 用地買収 田 (110m2) 畑 (50m2)	②																							
	維持管理に要する費用 はどのくらいか (50年)	ダム(治水分) ; 11.5億円(0.23億円/年) 河道 ; 0.5億円(0.01億円/年) (事業費の0.5%として計上) ----- 合計 ; 12.0億円	②																							
	その他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等) はどのくらいか	—	○																							
4	4-43	表-4-4-2(3) 治水対策案 評価軸による評価 (3/3)	表-4. 4. 2 (3) 治水対策案 評価軸による評価 (3/3) [凡例]○：評価項目に対し適正なもの -；評価項目に対し不的確と判断	表-4. 4. 2 (3) 治水対策案 評価軸による評価 (3/3)																						

章	ページ	箇所	誤	正																		
4	4-50	図-4-5-2 新規利水(水道)対策案検討フロー	<p>新規利水に係る対策案の立案</p> <p>新規利水方策としての適否</p> <p>奥戸川での実現性</p> <p>複数の対策案の立案</p> <p>対策案の評価軸ごとの評価</p> <p>目的別の総合評価(新規利水)</p>	<p>新規利水に係る対策案の立案</p> <p>新規利水方策としての適否</p> <p>奥戸川での実現性</p> <p>複数の対策案の立案</p> <p>対策案の評価軸ごとの評価</p> <p>目的別の総合評価(新規利水)</p>																		
4	4-63	表-4-5-15(1) 新規利水(水道)に係る対策案評価軸による評価(1/2)	<table border="1"> <tr> <td>完成までに要する費用はどのくらいか</td> <td>2.2億円 【ダム】2.2億円 ※利水負担率2.44% (現行)</td> <td>③</td> </tr> <tr> <td>維持管理に要する費用はどのくらいか</td> <td>0.6億円 【ダム】0.6億円(50年)=2.2億円×0.5%×50年</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>その他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等)はどれくらいか</td> <td>【ダム中止に伴い発生する費用】 ・なし 【その他の費用】 ・なし</td> <td>○</td> </tr> </table>	完成までに要する費用はどのくらいか	2.2億円 【ダム】2.2億円 ※利水負担率2.44% (現行)	③	維持管理に要する費用はどのくらいか	0.6億円 【ダム】0.6億円(50年)=2.2億円×0.5%×50年	①	その他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等)はどれくらいか	【ダム中止に伴い発生する費用】 ・なし 【その他の費用】 ・なし	○	<table border="1"> <tr> <td>完成までに要する費用はどのくらいか</td> <td>1.7億円 【ダム】1.7億円 ※利水負担率2.44%</td> <td>③</td> </tr> <tr> <td>維持管理に要する費用はどのくらいか</td> <td>0.6億円 【ダム】0.6億円(50年)=2.2億円×0.5%×50年</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>その他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等)はどれくらいか</td> <td>【ダム中止に伴い発生する費用】 ・なし 【その他の費用】 ・なし</td> <td>○</td> </tr> </table>	完成までに要する費用はどのくらいか	1.7億円 【ダム】1.7億円 ※利水負担率2.44%	③	維持管理に要する費用はどのくらいか	0.6億円 【ダム】0.6億円(50年)=2.2億円×0.5%×50年	①	その他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等)はどれくらいか	【ダム中止に伴い発生する費用】 ・なし 【その他の費用】 ・なし	○
完成までに要する費用はどのくらいか	2.2億円 【ダム】2.2億円 ※利水負担率2.44% (現行)	③																				
維持管理に要する費用はどのくらいか	0.6億円 【ダム】0.6億円(50年)=2.2億円×0.5%×50年	①																				
その他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等)はどれくらいか	【ダム中止に伴い発生する費用】 ・なし 【その他の費用】 ・なし	○																				
完成までに要する費用はどのくらいか	1.7億円 【ダム】1.7億円 ※利水負担率2.44%	③																				
維持管理に要する費用はどのくらいか	0.6億円 【ダム】0.6億円(50年)=2.2億円×0.5%×50年	①																				
その他の費用(ダム中止に伴って発生する費用等)はどれくらいか	【ダム中止に伴い発生する費用】 ・なし 【その他の費用】 ・なし	○																				

奥戸生活貯水池建設事業の検証に係る検討 結果報告書 (平成 23 年 5 月) 正誤表

章	ページ	箇所	誤	正																																																
4	4-69	表-4-5-16(1) 流水の正常な機能の維持に係る対策案の選定 (1/2)	<p>【基本的な考え方】</p> <p>① 新規利水に係る対策案としての適否</p> <p>② 奥戸川での実現性</p> <p>【凡例】</p> <p>○：適正</p> <p>×：不適正</p>	<p>【基本的な考え方】</p> <p>① <u>流水の正常な機能の維持</u>に係る対策案としての適否</p> <p>② 奥戸川での実現性</p> <p>【凡例】</p> <p>○：適正</p> <p>×：不適正</p>																																																
4	4-70	表-4-5-16(2) 流水の正常な機能の維持に係る対策案の選定 (2/2)	<p>【基本的な考え方】</p> <p>① <u>新規利水</u>に係る対策案としての適否</p> <p>② 奥戸川での実現性</p> <p>【凡例】</p> <p>○：適正</p> <p>×：不適正</p>	<p>【基本的な考え方】</p> <p>① <u>流水の正常な機能の維持</u>に係る対策案としての適否</p> <p>② 奥戸川での実現性</p> <p>【凡例】</p> <p>○：適正</p> <p>×：不適正</p>																																																
4	4-71	4.5.9 流水の正常な機能の維持に係る対策案の検討	<p>4. 5. 9 流水の正常な機能の維持に係る対策案の検討</p> <p>(1) ダム（奥戸生活貯水池）案の事業費</p> <p>「分離費用身替り妥当支出法」によるコストアロケーションで求められた河川ダム総事業費 87.80 億円を『不特定容量+堆砂容量』と『洪水調節容量』の容量比で按分し、不特定容量分の事業費を 41.4 億円 (47.1%) とした。</p> <p>既往投資額は、<u>10 億円</u>であることから、今後かかる不特定分の事業費は <u>31.4 億円</u>とした。</p> <p>維持管理費は、ダム事業費の 0.5%(不特定分)の 50 年間分とし、10.6 億円とした。</p>	<p>4. 5. 9 流水の正常な機能の維持に係る対策案の検討</p> <p>(1) ダム（奥戸生活貯水池）案の事業費</p> <p>「分離費用身替り妥当支出法」によるコストアロケーションで求められた河川ダム総事業費 87.80 億円を『不特定容量+堆砂容量』と『洪水調節容量』の容量比で按分し、不特定容量分の事業費を 41.4 億円 (47.1%) とした。</p> <p>既往投資額は、<u>9.7 億円</u>であることから、今後かかる不特定分の事業費は <u>31.7 億円</u>とした。</p> <p>維持管理費は、ダム事業費の 0.5%(不特定分)の 50 年間分とし、10.6 億円とした。</p>																																																
4	4-74	表 -4.5.21 流水の正常な機能の維持に係る対策案 評価軸による評価	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ダム（奥戸生活貯水池）</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・可能</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>・ダム完成後に効果が確保される。</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>・奥戸川上流に位置するダムの下流で、効果が確保される。</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>・奥戸川の自流である。</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>31.4億 ダム事業費（不特定分） : 41.4億 既往投資額（不特定分） <u>10.0億</u></td> <td></td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>10.6億円 【ダム】 10.6億円(50年) = (9,000百万円×0.5%×50年) ×47.1% ダム事業費90億円×0.5%×流水の正常な機能の維持に係る負担率47.1%</td> <td></td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>【ダム中止に伴い発生する費用】 ・なし 【その他の費用】 ・なし</td> <td></td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	ダム（奥戸生活貯水池）			・可能		○	・ダム完成後に効果が確保される。		○	・奥戸川上流に位置するダムの下流で、効果が確保される。		○	・奥戸川の自流である。		○	31.4億 ダム事業費（不特定分） : 41.4億 既往投資額（不特定分） <u>10.0億</u>		①	10.6億円 【ダム】 10.6億円(50年) = (9,000百万円×0.5%×50年) ×47.1% ダム事業費90億円×0.5%×流水の正常な機能の維持に係る負担率47.1%		①	【ダム中止に伴い発生する費用】 ・なし 【その他の費用】 ・なし		○	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ダム（奥戸生活貯水池）</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・可能</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>・ダム完成後に効果が確保される。</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>・奥戸川上流に位置するダムの下流で、効果が確保される。</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>・奥戸川の自流である。</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>31.7億 ダム事業費（不特定分） : 41.4億 既往投資額（不特定分） <u>9.7億</u></td> <td></td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>10.6億円 【ダム】 10.6億円(50年) = (9,000百万円×0.5%×50年) ×47.1% ダム事業費90億円×0.5%×流水の正常な機能の維持に係る負担率47.1%</td> <td></td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>【ダム中止に伴い発生する費用】 ・なし 【その他の費用】 ・なし</td> <td></td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	ダム（奥戸生活貯水池）			・可能		○	・ダム完成後に効果が確保される。		○	・奥戸川上流に位置するダムの下流で、効果が確保される。		○	・奥戸川の自流である。		○	31.7億 ダム事業費（不特定分） : 41.4億 既往投資額（不特定分） <u>9.7億</u>		①	10.6億円 【ダム】 10.6億円(50年) = (9,000百万円×0.5%×50年) ×47.1% ダム事業費90億円×0.5%×流水の正常な機能の維持に係る負担率47.1%		①	【ダム中止に伴い発生する費用】 ・なし 【その他の費用】 ・なし		○
ダム（奥戸生活貯水池）																																																				
・可能		○																																																		
・ダム完成後に効果が確保される。		○																																																		
・奥戸川上流に位置するダムの下流で、効果が確保される。		○																																																		
・奥戸川の自流である。		○																																																		
31.4億 ダム事業費（不特定分） : 41.4億 既往投資額（不特定分） <u>10.0億</u>		①																																																		
10.6億円 【ダム】 10.6億円(50年) = (9,000百万円×0.5%×50年) ×47.1% ダム事業費90億円×0.5%×流水の正常な機能の維持に係る負担率47.1%		①																																																		
【ダム中止に伴い発生する費用】 ・なし 【その他の費用】 ・なし		○																																																		
ダム（奥戸生活貯水池）																																																				
・可能		○																																																		
・ダム完成後に効果が確保される。		○																																																		
・奥戸川上流に位置するダムの下流で、効果が確保される。		○																																																		
・奥戸川の自流である。		○																																																		
31.7億 ダム事業費（不特定分） : 41.4億 既往投資額（不特定分） <u>9.7億</u>		①																																																		
10.6億円 【ダム】 10.6億円(50年) = (9,000百万円×0.5%×50年) ×47.1% ダム事業費90億円×0.5%×流水の正常な機能の維持に係る負担率47.1%		①																																																		
【ダム中止に伴い発生する費用】 ・なし 【その他の費用】 ・なし		○																																																		

奥戸生活貯水池建設事業の検証に係る検討 結果報告書 (平成 23 年 5 月) 正誤表

章	ページ	箇所	誤	正		
4	4-74	表-4.5.21 流水の正常な機能の維持に係る対策案 評価軸による評価	不特定単独ダム	不特定単独ダム		
			・同左	○	・同左	○
			・ダム完成後に効果が確保される。	○	・ダム完成後に効果が確保される。	○
			・奥戸川上流に位置するダムの下流で、効果が確保される。	○	・奥戸川上流に位置するダムの下流で、効果が確保される。	○
			・奥戸川の自流である。	○	・奥戸川の自流である。	○
			67.6億円	②	67.6億円	②
			16.9億円 【ダム】16.9億円(50年)=33.8百万円/年×50年 ダム事業費67.6億円×0.5%	②	16.9億円 【ダム】16.9億円(50年)=33.8百万円/年×50年 ダム事業費67.6億円×0.5%	②
			【ダム中止に伴い発生する費用】 ・ダム案に替わる治水対策費 ・本体設計、施工計画等の修正費用 ・工事用道路の改良 【その他の費用】 ・なし	×	【ダム中止に伴い発生する費用】 ・ダム案に替わる治水対策費 ・本体設計、施工計画等の修正費用 ・工事用道路の改良 【その他の費用】 ・なし	×
			・同左	○	・同左	○
			・多目的ダムとして調整済みであり、同様に処理できるものと想定される。	○	・多目的ダムとして調整済みであり、同様に処理できるものと想定される。	○
			・奥戸ダムの目的に発電は含まれない	—	・奥戸ダムの目的に発電は含まれない	—
			・左記のとおり、多目的ダムとして了解・許可されているため、問題ないと想定されるが、林野庁に対して新たな事業説明をする必要がある。	○	・左記のとおり、多目的ダムとして了解・許可されているため、問題ないと想定されるが、林野庁に対して新たな事業説明をする必要がある。	○
			・河川整備基本方針・整備計画の変更がともなう。	⊗	・河川整備基本方針・整備計画の変更がともなう。	⊗
			・同左	○	・同左	○
			・同左	○	・同左	○
			・ダムに替わる治水対策も含め新たに説明会等を開く等、地元住民との合意形成を図る必要がある。	⊗	・ダムに替わる治水対策も含め新たに説明会等を開く等、地元住民との合意形成を図る必要がある。	⊗
			・同左	○	・同左	○
			・同左	○	・同左	○
			・同左	○	・同左	○
			・用地買収を伴う農地があり、地域間の不均衡が想定される。	○	・用地買収を伴う農地があり、地域間の不均衡が想定される。	○
・ダムに替わる治水対策における環境アセスメントを実施する必要がある。	⊗	・ダムに替わる治水対策における環境アセスメントを実施する必要がある。	⊗			
・同左	○	・同左	○			
・同左	○	・同左	○			
・現状とダム完成後で特に変化はないと想定される。	○	・現状とダム完成後で特に変化はないと想定される。	○			
・特になし	—	・特になし	—			

章	ページ	箇所	誤	正																																																																																																																										
4	4-77	表-4-6-1 治水対策案+新規利水+流水の正常な機能の維持に係る対策案 コスト比較表	<p>表-4.6.1 治水対策案+新規利水+流水の正常な機能の維持に係る対策案 コスト比較表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ダム+河道掘削案</th> <th>遊水地+河道掘削案</th> <th>放水路+河道掘削案</th> <th>河道掘削+引堤案</th> <th>引堤案</th> <th>堤防嵩上げ+引堤案</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治水</td> <td>38.0 億円</td> <td>96.5 億円</td> <td>63.1 円</td> <td>27.4 億円</td> <td>88.7 億円</td> <td>50.7 億円</td> </tr> <tr> <td>新規利水</td> <td>2.2 億円</td> <td>0.0 億円*</td> <td>0.0 億円*</td> <td>0.0 億円*</td> <td>0.0 億円*</td> <td>0.0 億円*</td> </tr> <tr> <td>流水の正常な機能の維持</td> <td>31.4 億円</td> <td>0.1 億円</td> <td>0.1 億円</td> <td>0.1 億円</td> <td>0.1 億円</td> <td>0.1 億円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">維持管理費 (50年分)</td> <td>治水</td> <td>12.0 億円</td> <td>24.0 億円</td> <td>16.0 億円</td> <td>7.0 億円</td> <td>22.0 億円</td> </tr> <tr> <td>新規利水</td> <td>0.6 億円</td> <td>1.4 億円</td> <td>1.4 億円</td> <td>1.4 億円</td> <td>1.4 億円</td> </tr> <tr> <td>流水の正常な機能の維持</td> <td>10.6 億円</td> <td>5.0 億円</td> <td>5.0 億円</td> <td>5.0 億円</td> <td>5.0 億円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>94.8 億円</td> <td>127.0 億円</td> <td>85.6 億円</td> <td>40.9 億円</td> <td>117.2 億円</td> <td>69.7 億円</td> </tr> <tr> <td>順位</td> <td>④</td> <td>⑥</td> <td>③</td> <td>①</td> <td>⑤</td> <td>②</td> </tr> </tbody> </table> <p>※：ダム以外の案における新規利水（地下水取水案）は、既存施設を利用する。</p>		ダム+河道掘削案	遊水地+河道掘削案	放水路+河道掘削案	河道掘削+引堤案	引堤案	堤防嵩上げ+引堤案	治水	38.0 億円	96.5 億円	63.1 円	27.4 億円	88.7 億円	50.7 億円	新規利水	2.2 億円	0.0 億円*	0.0 億円*	0.0 億円*	0.0 億円*	0.0 億円*	流水の正常な機能の維持	31.4 億円	0.1 億円	0.1 億円	0.1 億円	0.1 億円	0.1 億円	維持管理費 (50年分)	治水	12.0 億円	24.0 億円	16.0 億円	7.0 億円	22.0 億円	新規利水	0.6 億円	1.4 億円	1.4 億円	1.4 億円	1.4 億円	流水の正常な機能の維持	10.6 億円	5.0 億円	5.0 億円	5.0 億円	5.0 億円	合計	94.8 億円	127.0 億円	85.6 億円	40.9 億円	117.2 億円	69.7 億円	順位	④	⑥	③	①	⑤	②	<p>表-4.6.1 治水対策案+新規利水+流水の正常な機能の維持に係る対策案 コスト比較表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ダム+河道掘削案</th> <th>遊水地+河道掘削案</th> <th>放水路+河道掘削案</th> <th>河道掘削+引堤案</th> <th>引堤案</th> <th>堤防嵩上げ+引堤案</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治水</td> <td>38.2 億円</td> <td>96.5 億円</td> <td>63.1 円</td> <td>27.4 億円</td> <td>88.7 億円</td> <td>50.7 億円</td> </tr> <tr> <td>新規利水</td> <td>1.7 億円</td> <td>0.0 億円*</td> <td>0.0 億円*</td> <td>0.0 億円*</td> <td>0.0 億円*</td> <td>0.0 億円*</td> </tr> <tr> <td>流水の正常な機能の維持</td> <td>31.7 億円</td> <td>0.1 億円</td> <td>0.1 億円</td> <td>0.1 億円</td> <td>0.1 億円</td> <td>0.1 億円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">維持管理費 (50年分)</td> <td>治水</td> <td>12.0 億円</td> <td>24.0 億円</td> <td>16.0 億円</td> <td>7.0 億円</td> <td>22.0 億円</td> </tr> <tr> <td>新規利水</td> <td>0.6 億円</td> <td>1.4 億円</td> <td>1.4 億円</td> <td>1.4 億円</td> <td>1.4 億円</td> </tr> <tr> <td>流水の正常な機能の維持</td> <td>10.6 億円</td> <td>5.0 億円</td> <td>5.0 億円</td> <td>5.0 億円</td> <td>5.0 億円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>94.8 億円</td> <td>127.0 億円</td> <td>85.6 億円</td> <td>40.9 億円</td> <td>117.2 億円</td> <td>69.7 億円</td> </tr> <tr> <td>順位</td> <td>④</td> <td>⑥</td> <td>③</td> <td>①</td> <td>⑤</td> <td>②</td> </tr> </tbody> </table> <p>※：ダム以外の案における新規利水（地下水取水案）は、既存施設を利用する。</p>		ダム+河道掘削案	遊水地+河道掘削案	放水路+河道掘削案	河道掘削+引堤案	引堤案	堤防嵩上げ+引堤案	治水	38.2 億円	96.5 億円	63.1 円	27.4 億円	88.7 億円	50.7 億円	新規利水	1.7 億円	0.0 億円*	0.0 億円*	0.0 億円*	0.0 億円*	0.0 億円*	流水の正常な機能の維持	31.7 億円	0.1 億円	0.1 億円	0.1 億円	0.1 億円	0.1 億円	維持管理費 (50年分)	治水	12.0 億円	24.0 億円	16.0 億円	7.0 億円	22.0 億円	新規利水	0.6 億円	1.4 億円	1.4 億円	1.4 億円	1.4 億円	流水の正常な機能の維持	10.6 億円	5.0 億円	5.0 億円	5.0 億円	5.0 億円	合計	94.8 億円	127.0 億円	85.6 億円	40.9 億円	117.2 億円	69.7 億円	順位	④	⑥	③	①	⑤	②
	ダム+河道掘削案	遊水地+河道掘削案	放水路+河道掘削案	河道掘削+引堤案	引堤案	堤防嵩上げ+引堤案																																																																																																																								
治水	38.0 億円	96.5 億円	63.1 円	27.4 億円	88.7 億円	50.7 億円																																																																																																																								
新規利水	2.2 億円	0.0 億円*	0.0 億円*	0.0 億円*	0.0 億円*	0.0 億円*																																																																																																																								
流水の正常な機能の維持	31.4 億円	0.1 億円	0.1 億円	0.1 億円	0.1 億円	0.1 億円																																																																																																																								
維持管理費 (50年分)	治水	12.0 億円	24.0 億円	16.0 億円	7.0 億円	22.0 億円																																																																																																																								
	新規利水	0.6 億円	1.4 億円	1.4 億円	1.4 億円	1.4 億円																																																																																																																								
	流水の正常な機能の維持	10.6 億円	5.0 億円	5.0 億円	5.0 億円	5.0 億円																																																																																																																								
合計	94.8 億円	127.0 億円	85.6 億円	40.9 億円	117.2 億円	69.7 億円																																																																																																																								
順位	④	⑥	③	①	⑤	②																																																																																																																								
	ダム+河道掘削案	遊水地+河道掘削案	放水路+河道掘削案	河道掘削+引堤案	引堤案	堤防嵩上げ+引堤案																																																																																																																								
治水	38.2 億円	96.5 億円	63.1 円	27.4 億円	88.7 億円	50.7 億円																																																																																																																								
新規利水	1.7 億円	0.0 億円*	0.0 億円*	0.0 億円*	0.0 億円*	0.0 億円*																																																																																																																								
流水の正常な機能の維持	31.7 億円	0.1 億円	0.1 億円	0.1 億円	0.1 億円	0.1 億円																																																																																																																								
維持管理費 (50年分)	治水	12.0 億円	24.0 億円	16.0 億円	7.0 億円	22.0 億円																																																																																																																								
	新規利水	0.6 億円	1.4 億円	1.4 億円	1.4 億円	1.4 億円																																																																																																																								
	流水の正常な機能の維持	10.6 億円	5.0 億円	5.0 億円	5.0 億円	5.0 億円																																																																																																																								
合計	94.8 億円	127.0 億円	85.6 億円	40.9 億円	117.2 億円	69.7 億円																																																																																																																								
順位	④	⑥	③	①	⑤	②																																																																																																																								